

調査日時 2010年 7月 26日

企業訪問 CSR 調査質問票

企業名 浅舞酒造株式会社（「天の戸」醸造元）

住 所 横手市平鹿町浅舞字浅舞388

業 種 酒造業

従業員数 8名

01 取り組んでいる社会貢献活動の事例について

①ある

事例 A 事業名および内容

工場視察・体験学習の受け入れ

ものづくり体験学習として、浅舞小学校、平鹿中学校の生徒約20名を受け入れている。また、先生や行政関係者、都内の生協、グリーンツーリズム関係者など、年間500～600名が視察に訪れている。

事例 B 事業名および内容

酒蔵の解放

毎年2月、新酒の出来に合わせて、地域に酒蔵を解放し自由見学して頂いている。

事例 C 事業名および内容

酒の地産地消への取組み

生産者（JA 秋田ふるさと平鹿町酒米研究会）との交流を通して、酒の地産地消に取り組んでいる。農薬を減らし有機質を取り入れた酒米を（比較的高い値段で）購入。米・水・人も地元で育てる事を目指している。

事例 D 事業名および内容

社会人野球へのスポンサー提供

毎年9月に、「天の戸杯争奪 平鹿町社会人野球大会」を開催。約15団体が参加して賞品とトロフィーを提供している。最近では、平鹿自動車学校との共催事業として実施されている。

事例 E 事業名および内容

国際文化交流行事に参加

県の文化補助事業を活用して、このほどカナダ・バンクーバーを会場に、浅野梅若社中の出演で「酒屋唄」を披露し、日本文化と酒を絡めた国際文化交流イベントに協力した。

事例 F 事業名および内容

交通安全の車内アナウンスを提供

羽後交通の路線バス内で、交通安全の意識を高める目的で、車内アナウンスを提供している。

事例 G 事業名および内容

浅舞神社祭典に神酒を提供

②ない

02 今後取り組みたい社会貢献はありますか？それはどんなことですか？

① ある

②ない

以前は、文化交流「NPO日本酒フォーラム」に参画していたが、諸事情により休止している。

03 NPO との協働について

1.協働したいNPOがあるか

①ある（どのNPOか。どんなNPOか）

②ない

2.協働したい分野があるか ある場合には分野に○をしてください。

①ある

1.保健・医療・福祉の増進 2.社会教育の増進 3.まちづくりの推進 4.学術・文化・芸術・スポーツの振興

5.環境の保全 6.災害救援 7.地域安全 8.人権擁護、平和の推進 9.国際協力

10.男女共同参画社会の形成の促進 11.子どもの健全育成 12.情報化社会の発展

13.科学技術の振興 14.経済活動の活性化 15.職業能力の開発・雇用機会の拡充の支援

16.消費者の保護 17.前各号に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言、援助

18.その他（ ）

②ない

3.協働する場合、具体的な事業はあるか

①ある（内容：

②ない

4.NPO から協働の申し出があった場合、協議したいと考えているか

①考えている

会社の方針とマッチした内容であれば検討したい。

②考えていない（その理由：

04 寄付について

①これまで

赤い羽根共同募金、日本赤十字社への寄付、神事への御神酒提供、地元の運動会への協賛、槻木光のファンタジーへの資金提供など。

②これから

DV 防止運動「the Asian Task Force Against Domestic Violence」に天の戸を寄贈、バザーでの売り上げが活動に活かされる。

企業理念について

最後に、御社の企業理念がありましたらさし支えない範囲でおしえてください。

（企業理念・経営理念・社是・その他_____）←該当するものに○を。別紙添付も可。

対応者	担当部署	代表取締役 社長		
	連絡先	0182-24-1030	お名前	柿崎 秀衛
記入者	所属団体	NPO 法人 秋田県南NPOセンター	名前	小松田 弘